

仙台CYニュース

— 復興に向かって Hop Step Jump — vol.13 平成28年3月 宮城県土木部港湾課

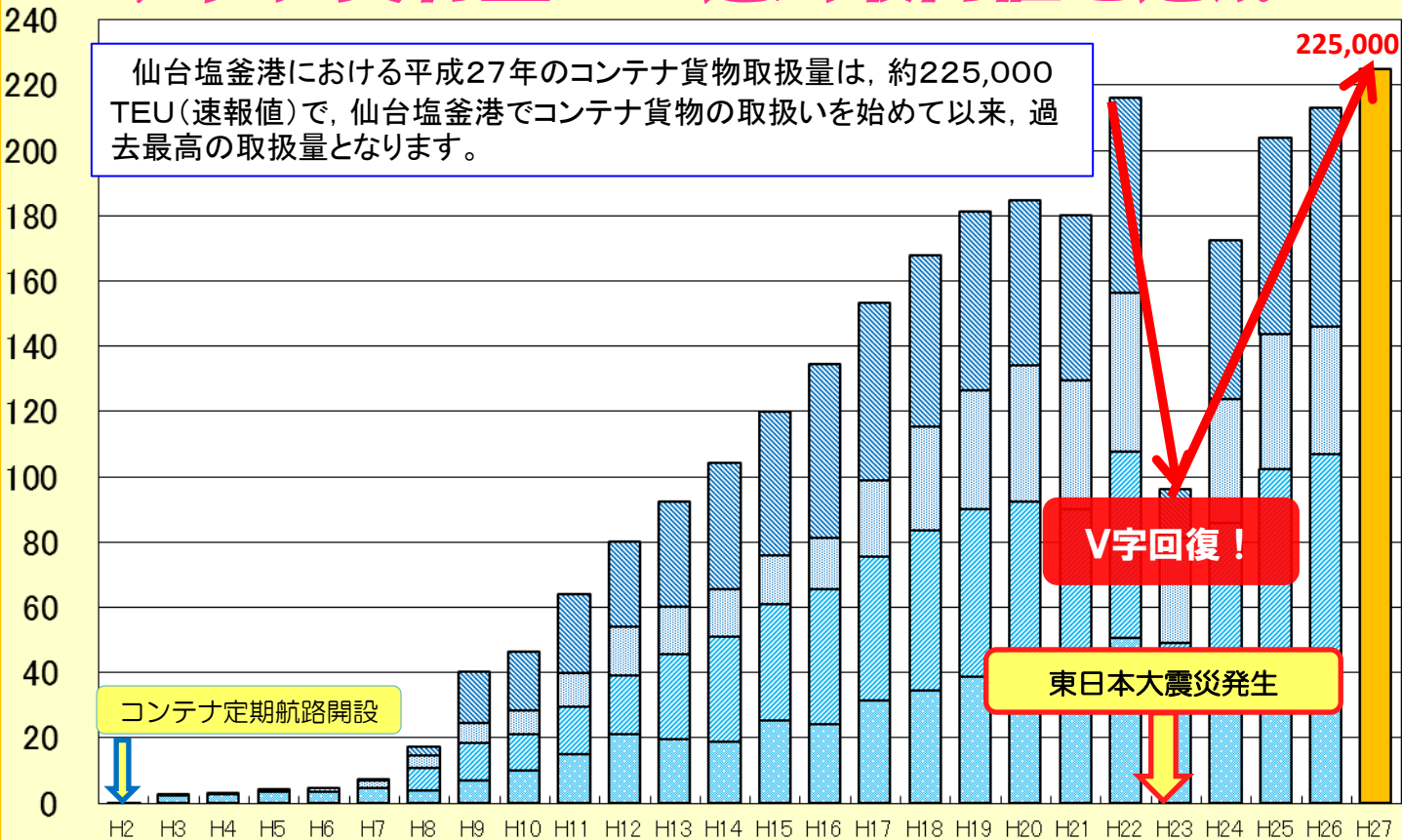


宮城県土木部

港湾課

東日本大震災から5年が経過しようとしています。皆様の御支援、御協力により、港もほぼ震災前の姿を取り戻しました。コンテナ取扱貨物量につきましても、過去最高値を記録するまでに回復しています。今回は、先月開催された仙台国際貿易港首都圏セミナーや、今年度の仙台港区について振り返りお届けします。

コンテナ貨物量 過去最高値を達成!!



コンテナ定期航路 新規開設!

今年度は、6月に新たな北米西岸航路、10月には韓国航路、11月には初のロシア極東航路と、新規の外貿コンテナ航路が相次いで開設されました。また先月、新たに京浜港とを結ぶ国際フィーダーコンテナ航路も開設され、仙台塩釜港は、貨物量の増加と共に、より選択肢の多い港となっています。



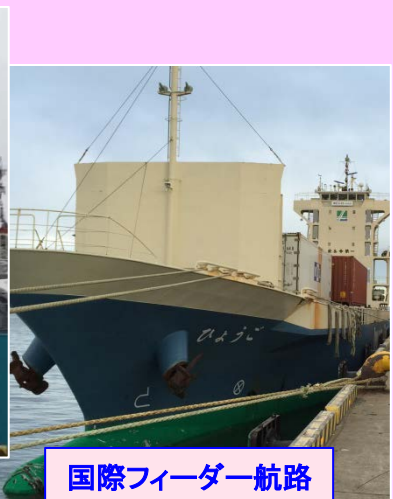
北米西岸航路



韓国航路



ロシア極東航路



国際フィーダー航路

仙台国際貿易港体験・視察セミナー開催

平成27年9月10日、仙台国際貿易港体験・視察セミナー(主催:仙台国際貿易港整備利用促進協議会)が開催されました。台風18号の影響が懸念される中での開催にもかかわらず、約70名の方々に御参加いただきました。

セミナー後半には、みやぎ産業交流センター「夢メッセみやぎ」において近海郵船(株)様、JETRO様からの講演があり、仙台塩釜港でのサービスや、宮城県の企業の輸出の取組について、紹介されました。

仙台国際貿易首都圏セミナー開催

平成28年2月10日、ホテル椿山荘東京において、仙台国際貿易港首都圏セミナー(主催:仙台国際貿易港整備利用促進協議会)が開催されました。当日は過去最高となる500名以上の方々に御参加いただきました。仙台港区の復興を強く印象づける盛況ぶりでした。

前半の第1部では、協議会会長(仙台商工会議所会頭)からの挨拶、宮城県知事からのビデオメッセージに続き、仙台港区を利用いただいているJUKI(株)様、ニッカウキスキー(株)様、トランスロシアエージェンシージャパン(株)様から御講演いただきました。その後、仙台塩釜港の紹介映像の上映と、宮城県土木部長より昨年の貨物量や仙台港区の今後の拡張計画に関する説明がありました。

紹介映像では、様々な方々からの御支援・御協力によって復興している様子が紹介され、東日本大震災から5年が経過しようとしている仙台塩釜港にとって、印象深いセミナーとなりました。



JUKI(株)長谷川様からの御講演



ニッカウキスキー(株)太田様からの御講演



仙台商工会議所 鎌田会頭からの御挨拶



土木部長による仙台塩釜港の説明の様子

後半、第2部の情報交換会では、宮城県知事も駆けつけ、仙台副市長の乾杯とともに始まりました。

仙台牛や宮城県の地酒などが振る舞われるなか、こちらも盛況のうちに終わりました。



仙台市伊藤副市長からの乾杯の発声



トランスロシアエージェンシージャパン(株)浦塚様からの御講演

<この記事に関するお問い合わせ>

宮城県土木部港湾課振興班 仙台市青葉区本町3-8-1

TEL: 022 (211) 3221 メール:kousin@pref.miyagi.jp

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kouwan/>

